

第2回新型コロナウイルス感染症に対応する地域連携会議（概要）

開催概要

1 日 時

令和2年7月1日（水曜日） 午後3時から午後3時40分まで

2 場 所

春日市役所 大会議室

3 出席者

自治会連合会：秋枝会長、矢野副会長、草場副会長、井上理事、有馬理事

民生委員児童委員連合協議会：石橋会長、財津会長、塚本会長、宮原会長、玉江会長、西堀会長

社会福祉協議会：大山事務局長、白水地域福祉課長、藤井事務総務課長

春日市北地域包括支援センター 吉川管理者

春日市南地域包括支援センター 大内田管理者

市長、副市長、健康推進部長、健康スポーツ課長他 全31名

4 議 題

- (1) 会議の開催目的について
- (2) 第1回会議の振り返り
- (3) 新型コロナウイルス感染症に関する現状について
- (4) 各団体における活動状況について
- (5) 特別定額給付金について
 - ① 受付・給付状況について
 - ② 未申請者への対応及び地域力向上の取組について
- (6) 市の支援策について

内容

特別定額給付金の未申請者への対応及び地域力向上の取組について

新型コロナウイルス感染症の影響により、地域の様々な活動が停滞したことから、地域力の低下が懸念されています。

春日市では、地域の力を取戻し、さらに向上させていくため、特別定額給付金という事業を最大限活用することとしました。

民生委員・児童委員の協力により、特別定額給付金の未申請世帯への個別訪問を行い、給付金の申請勧奨を行うとともに、これまで地域福祉の網から漏れていたような、支援を必要とする世帯を把握します。

把握した情報は、世帯の同意により自治会、社会福祉協議会、地域包括支援センターと共有し、あわせて、各団体と連携し当該世帯を支援する体制を構築します。

この取組により、特別定額給付金を必要とする全ての世帯に対して給付金を支給するとともに、地域力（地域福祉力）の向上、及び災害時の取組に役立てることを期待しています。